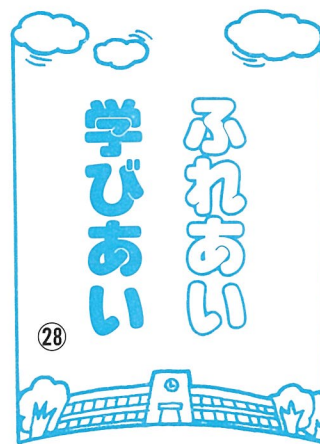




サマースクール

自然をがけめぐったウォークラリー

白浜小学校

白浜小学校の5年生48人が7月5日・6日と東金青年の家でサマースクールを行いました。

1日目はあいにくの雨で

飯ごう炊飯とキャンプファイヤーができませんでしたが、ゲームとキャンドルの集いは行いました。2日目はウォークラリーがあり、



神秘的なキャンドルの集い

学校と違った集団活動を経験しました。この他の小学校でも宿泊研修が行われ、中学校のキャンプやスキー教室と合せて参加費用の一部が教育振興基金の利子から補助されています。

はげましあつて やつとゴール

鈴木 敦



ワ～イ！ ゴールだぞ！

7月6日は、とてもすがすがしい朝でした。やる気がでてきます。

坂を下りていくと、OPP1があります。答えは「L」でした。地図どおり、三角屋根の所を曲がると、林でした。下はどろどろでころんだようなあとがありました。くつにどろをつけながら歩いていくと、足が重くなってきました。顔も真っ赤です。こしをおろして休けいしました。他の班のことが気にかかり再び出発。チエツクポイントをときたながら坂をのぼったり、下りたり、はげましあつたりしてやつとゴールしました。

平均の時間より、早くきてしまいました。仲間われをしなかつたので、それによかつたと思いました。

緊張した キャンドルのつどい

佐藤 一喜

キャンプファイヤーが雨で中止になり、代わりにキャンドルのつどいをしました。真暗な体育館の中、メインキャンドルの回りにみんなが集まって、火の長から努力、協力、友情、健康の4つの火が分火されました。火の守からメインキャンドルにいつせいに点火されると体育館の中がほのかに明るくなりました。とてもおごそかな感じでした。

次にスタンツを班ごとに発表しました。前から練習していたので、どの班もと楽しんで出し物でした。

協力してのゴール はうれしかった

実川 良子

「この道ちがうんじゃないの？」と言いなが立ち止った。今、ウォークラリーのまつさい中。畑の中の

道や山の中の細い道を小さな地図をたよりにチエツクポイントをさがしながらゴールするのだ。

昨日の雨がうそのようによく晴れていた。みんなのどがカラカラだった。がまんできずに、近くの家で水を飲ませてもらった。こんなにおいしい水は、今まで飲んだことがなかった。1時間42分でゴール。8班の中で私たちの班が1位だった。班全員が協力してゴールできたことがうれしかった。

チームワークの大切さを知る

早川 さゆり

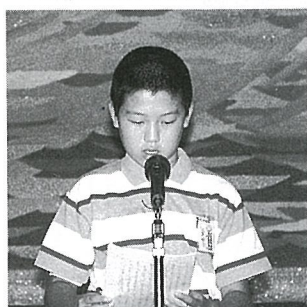
2日目にウォークラリーをしました。出発してチエ

花澤君堂々の体験発表

学校警察連絡委員会と生徒補導委員会の会議が7月6日に町民会館で開かれました。

会議の席上で、花澤昭宏君（日吉小）が「剣道の主将になって」と題して「主将の大変なこと、自分勝手ではなくチームワークを強めて

▼主将の大変さを発表する花澤君



いかなければならない。」と発表してくれました。

トドドの道や急な坂がありました。ころびそうになった友達を助けたり、声をかけ合ったりしてがんばりました。順位は2位だったけれどとてもうれしかったです。チームワークの大切さを知り、忘れられない思い出になりました。